

1. 概況

当月の通信機器[国内]の受注・出荷は504億円(前年同月比13.6%減)と3か月連続で減少。
 有線端末機器は、VoIP-GW(同比25.2%減)、インターホンとその他合計(同比8.9%減)、ファクシミリ(同比1.3%減)が同比を下回ったが、事業所用コードレスホン(同比5.4%増)が同比を上回ったため、全体では185億円(同比1.0%増)と僅かに増加した。
 移動体端末機器は、携帯電話が昨今の物価や人件費の高騰を背景としたキャリア各社の料金値上げなどの影響を受け、全体では111億円(同比23.2%減)と減少した。
 有線ネットワーク関連機器は、構内用電子交換機(同比29.9%増)、ボタン電話装置(同比13.9%増)、PON/MC(同比30.1%増)などが民需の投資旺盛により同比を上回ったが、デジタル伝送装置(同比63.2%減)、その他の伝送装置(同比76.0%減)が民需向け需要の低迷により同比を大幅に下回ったため、全体では102億円(同比35.2%減)と大幅に減少した。
 無線ネットワーク関連機器は、基地局通信装置(同比4.6%減)が同比を下回ったが、固定通信装置(同比9.4%増)が地上系は中央官庁等向けの大幅な需要増、衛星系も地方自治体向け需要が好調を維持し同比を上回ったため、全体では70億円(同比2.4%増)と増加した。
 その他ネットワーク関連機器は、旺盛なデータセンター投資やネットワーク拡張を背景に、ルーター(同比13.6%増)、LANスイッチ・ハブ(同比49.4%増)がともに官庁、民需向け両方の需要を牽引し同比を上回ったため、全体では34億円(同比19.6%増)と増加した。
 通信機器用部品は、1億円(同比49.0%増)と増加した。

2. 受注・出荷実績

(金額単位:百万円)

| 機種別 | 月・期別 | 8月 | 前年同月 比増減率(%) | 4月～8月 累計 | 前年同期 比増減率(%) | 1月～8月 累計 | 前年同期 比増減率(%) |
|----------------------------------|------|--------|-----------------|-------------|-----------------|-------------|-----------------|
| 通信機器 | | 50,421 | -13.6 | 306,248 | -2.7 | 535,528 | -8.5 |
| 端末機器 | | 29,675 | -9.6 | 165,579 | -8.0 | 292,166 | -2.6 |
| 有線端末機器 | | 18,539 | 1.0 | 97,958 | -0.5 | 174,899 | 0.9 |
| 移動体端末機器 | | 11,136 | -23.2 | 67,621 | -17.0 | 117,267 | -7.4 |
| ネットワーク関連機器 | | 20,603 | -18.9 | 139,916 | 4.2 | 242,078 | -14.1 |
| 有線ネットワーク関連機器 | | 10,169 | -35.2 | 55,948 | -30.7 | 98,729 | -36.2 |
| 無線ネットワーク関連機器 | | 7,018 | 2.4 | 65,088 | 76.8 | 109,746 | 10.9 |
| その他ネットワーク関連機器 (ルーター・LANスイッチ等) | | 3,416 | 19.6 | 18,880 | 13.1 | 33,603 | 19.9 |
| 通信機器用部品 | | 143 | 49.0 | 753 | 14.1 | 1,284 | -61.7 |

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく

2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず

3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移

